

コスタ・ブラウンのワインメーカーとして有名な「マイケル・ブラウン」が造る「とっておきのピノ・ノワールの魔法」新章始まる。

コスタ・ブラウンの共同経営者・ワインメーカーであったマイケル・ブラウン氏はワイナリーの権利を売却。2011年パートナーと共に自社畑を取得。ラシアン・リヴァー・ヴァレーの個性ある二つの畑から造られる「サーク」を起ち上げる。2018年完全に独立し、自分が管理できる極少量生産でラシアン・リヴァー・ヴァレーの個性を紡ぎだす。2017VTGからは自社畑にこだわらず、愛するラシアン・リヴァー・ヴァレーの最高の畑・区画から調達し、最高のキュヴェをブレンドし1種類のみ最高のワインを「サーク」として造ることを決断した。サークの新しい旅立ちが始まる。

CIRQ.

限定品

| 商品写真   | 商品名                                    | AVA                  | タイプ | 年    | 容量(ml) | 希望小売価格  | 摘要                         |
|--|--|----------------------|-----|------|--------|---------|----------------------------|
|   | <b>Pinot Noir Russian River Valley</b> |                      |     |      |        |         |                            |
|  | ピノ・ノワール ラシアン・リヴァー・ヴァレー                 | Russian River Valley | 赤   | 2017 | 750    | ¥30,000 | 新コンセプト<br>Parker Point 93P |
| Pinot Noir 100%. ラシアン・リヴァー・ヴァレーの個性は多様性。大小様々な丘がうねるように所在し、冷たい海からの霧が入る畑、さざぎられる畑、東西南北様々な方向を向いた区画は日照量も違う。火山性土壌、海洋性堆積土壌、川の堆積土壌、年代や地層も様々に分かれる。ワインメーカーにとって宝石箱のような個性ある葡萄が得られるエデンの園である。トゥリー・ハウス、ブートレッカーズ・ヒルを含む厳選された14の畑を区画により非常に細かく分けて収穫・別々に醸造しブレンド。中口からやや重めの凝縮感がありながら重すぎず、酸が全体を柔らかく引き締めている。アルコール感とタンニンが上手にバランスし飲みごたえと爽快感の両方が引き出されている。 |  |                      |     |      |        |         |                            |

Russian River Valley, CA  
オーナー/ワインメーカー  
マイケル・ブラウン

# CIRQ. サーク

New Chapter /

新しいステージに向かう「マイケル・ブラウンのサーク」完全に独立し、遂に全てが自分の手に。自分が管理できる極少量生産へ。



マイケル・ブラウン、今までの歩み：  
マイケル・ブラウンは、ダン・コスタと共に「コスタ・ブラウン」を1998年に創業し、共同オーナー/ワインメーカーとして一世を風靡、幾多の栄誉と称賛を彼が造るコスタ・ブラウンで獲得し、多くの要望を受け、生産量を増やしていくことになっていった。

しかし、ふと今までの自分を振り返った時に、こんなに長い間、身を粉にして働いてきたが、自分には何も無い、自分の妻や娘にも残していないことに気づき、コスタ・ブラウンの権利を売却。売却したその資本家と共にワインメーカーの誰もが夢に描く「自社畑」を獲得し、コスタ・ブラウンの最新設備を借り、自分自身が造る新しい世界トップクラスのピノ・ノワールを目指すプロジェクト「CIRQ. サーク」を2011年ヴィンテージからスタートした。シングル・ヴィンヤードにこだわり、「赤土のトゥリー・ハウス」と、「ゴールドリッジ土壌のブートレッカーズ・ヒル」からテロワールの個性溢れる二つの珠玉のピノ・ノワールが生み出された。

コスタ・ブラウンの権利は売却したものの、ワインメーカーとしては継続してコスタ・ブラウンを造り、自社畑・トゥリー・ハウスとブートレッカーズ・ヒルもコスタ・ブラウンの資本家のものであった。2018年ダックホーン・ワイン・カンパニーがコスタ・ブラウンの全て(ワイナリー、自社畑、ライブラリー・ワインなど)を買収したことをきっかけに、コスタ・ブラウンのワインメーカーを辞め、サークに専念することを決断し、新しいチーム、新しい会社、新しい施設でのワイン造りに改めて挑戦することになった。

2018年、サンタ・ローザの北ソノマ空港の南ソノマ・クロー・ワイナリーの南にあったラシアン・ヒル・ワイナリーが売りに出され、その施設とバックヤードに広がる4haの畑を手に入れ「ヒルトップ・エステート」と命名。素晴らしい景観が広がるワイナリーには醸造施設、テイastingルーム、ゲストハウス、事務所を現在改築している。(非公開、メンバーのみ限定予約訪問ができる予定)

そして何よりも重要な葡萄は自社畑にこだわらず、愛するラシアン・リヴァー・ヴァレーの最高の畑・区画から調達し、最高のキュヴェをブレンドし1種類のみ最高のワインを「サーク」として造ることを決断した(2017VTGより)。今まで培ってきた経験により「ブレンドの目利き」には自信がある。そして幸いなことに、多くの畑からは是非葡萄を使ってくれという申し出を受けている。トゥリー・ハウスとブートレッカーズ・ヒルもその中に含まれている。 下写真：サーク・ニュー・チーム

**CIRQ.サークについて：**サークはサーカスのイメージから命名。マイケルは幼少時代、地元ワシントン州ワナッチの少年サーカス団で、毎夏、綱渡りや曲芸を演じていた。少年にとって毎回上手に行くわけではない。しかし大げなしようが、毎年必ず参加していた。この時培った、勤勉であること、何度も試行錯誤を繰り返すこと、時には危険リスクを覚悟しなければならないこと、バランスよく全てを見渡すことなど、現在ワインメーカーとしてもとても大切な事をこの時経験していた。自分自身のブランドを造る時、迷わずこのサーカスをイメージする「CIRQ.サーク」という造語を選んだ。「サーカスの魔法がかけられたワインを造る」とマイケルは自信溢れた笑顔を見せる。

**ピノ・ノワールについて：**ピノ・ノワールほど他の赤ワインの品種と比べて難しいものはない。まるで淑女に接するがごとく、ピノ・ノワールの言葉を聞かなければならない。今は放っておいてほしいのか？今はかまわてほしいのか？注目してほしいのか？またワインはアナログ楽器のようにその日の湿度や空気、演者の感覚に大きく左右される。良く耳を傾け、他の楽器(要素)とのバランスを考え、全体を眺め、最終形を予想し、最新の注意を持ってまとめあげなければならない。ピノ・ノワールの味わいで言えば、口当たりだけを良くする為にベリー系果実だけ重要視するのではなく、ちょっと個性的なザクロやルバーブのニュアンスを組み込むのが私は好きだ。



## サーク 2017 ピノ・ノワール ラシアン・リヴァー・ヴァレー

希望小売価格  
30,000円(税別)



～ピノ・ノワール栽培に最も適した土地は地球上にもう既に割り当てられている。しかしそれを生かすには、まず発見し、人智と情熱を的確にそそがなければならない。～

|           |                                       |
|-----------|---------------------------------------|
| テクニカル・データ | 品種：ピノ・ノワール 100%                       |
| AVA:      | ラシアン・リヴァー・ヴァレー                        |
| 畑:        | トゥリー・ハウス、ブートレッカーズ・ヒルを含む厳選された14の畑をブレンド |
| 収穫日:      | 2017年9月11日～10月13日                     |
| クローン:     | 23,37,115,カレラ,CC,エリート,ポマール            |
| 収量:       | 1.2ton/acre (採算が取れないほど少ない)            |
| アルコール:    | 14.5%、生産量975ケース(12本換算)                |

**「ラシアン・リヴァー・ヴァレー」はその多様性は土壌、気候、クローン、畑の向き、標高など様々。ヴィンテージの個性を一つにまとめ上げる究極のリザーブ・ワインとなる。**

ラシアン・リヴァー・ヴァレーの個性は一言では言い表せない。大小様々な丘がうねるように所在するで、冷たい海からの霧が入る畑、さざぎられる畑、東西南北様々な方向を向いた区画は日照量も違う。火山性土壌、海洋性堆積土壌、川の堆積土壌、年代や地層も様々に分かれる。ワインメーカーにとって宝石箱のような個性ある葡萄が得られるエデンの園である。ヴィンテージ:2017年の雨の多い冬は、今まで5年近く続いた乾燥した年から夏葡萄の樹に一息をつかせ自然のサークルが戻ってきた感がある。開花、結実、色づきは通常より遅れたが温暖な夏を過ぎ、9月になって何度かの熱波が刺激となって、葡萄の成熟を助けた。収穫は気温を見ながら、畑の区画により非常に細かく分けて収穫・別々に醸造した。テイasting・ノートより:搾み立てのラズベリー、野生の莓、アメリカン・チェリー、果汁がこぼれるような熟した赤系ベリーのニュアンス。ナツメグ、八角、オール。スパイスが香り、朝露の様な湿った瑞々しさがあり、味わいには熟したプラム、イチジク、ルバーブ、莓パイのニュアンス。土っぽさ、森林の空気、海風の様な塩っぽいミネラル感がある。中口からやや重めの凝縮感がありながら重すぎず、酸が全体を柔らかく引き締めている。アルコール感とタンニンが上手にバランスし飲みごたえと爽快感の両方が引き出されている。パーカーポイント93P Dec. 2019 by Erin Brooks 酸:ピックでパワフルながら、酸味が際立つジュースさにも兼ね備える。複雑な要素がざっしりよめ細かく詰まっている。小粒の美しい葡萄



表ラベルの文字は昔の土地権利書の手書きをフォント化して使用



輸入・販売元: 関中川ワイン TEL:0331-7979 FAX:03-3631-7979